

東京凌霜謡会 会員各位

## 令和 04 年 1 月例会中止のお知らせ

新型コロナのオミクロン株が全国的に急激な感染拡大をもたらしています。

東京都はじめ近県の知事が昨日共同で「まん延防止等重点措置」の指定を政府に要請し、

「1都10県に同措置を適用する」ことが、明日にも分科会へ諮問のうえ、国会への報告を経て対策本部で正式に決定されます。この決定を踏まえて、東京都はじめ各県から

「都府県を跨ぐ移動の自粛」「不要不急の外出の自粛」等の要請が発出される予定です。

「5名以上の参加見込」を前提に開催を準備してきました「1月例会」も参加者4名以下となることが確実となりました。上記の東京都等からの要請に協力することとあわせて、

残念ながら、「1月例会」(1月22日予定)の開催は中止とします。

なお、2月例会(2月26日予定)につきましては、現状では開催の是非は何とも言えませんが、上記の措置の期間が1/21~2/13とされること、②6名以上の参加者が見込まれることを踏まえて、「開催の方向で準備」したいと思います。つきましては、2月例会を開催した場合の現時点での「参加/不参加」のご意向をお聞かせいただきたいと存じます。

5名以上の参加可能者がおられましたら、2月例会の番組・配役等の準備を致します。

ご多忙中恐縮ですが、1月23日までに返信頂ければ幸甚に存じます。

オミクロン株の感染力は驚異的です。重症化率は低いともいわれていますが、われわれ高齢者の事例が少ないのであまり信用しない方が良いでしょう。感染対策には十分ご注意ください。

令和4年1月18日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

## 令和 04 年 2 月例会中止のお知らせ

オミクロン株の新規感染者数が連日前週同曜日の記録を更新し続けています。東京都はじめ 13 都県の「まん延防止等重点措置」(1 月 19 日に指定)は 2 月 13 日を期限とされていましたが、本日、3 月 6 日まで延長されることが正式に決定されます。第 3 回目のワクチン接種も未だ 10%程度と遅々として進みません。「5 名以上の参加見込」を前提に開催を準備してきました「2 月例会」も参加者 4 名以下となることが確実となりました。

残念ながら、1 月例会に続いて「**2 月例会**」(2 月 26 日予定)の開催も中止とします。

なお、**3 月例会**(3 月 26 日予定)につきましては、現状では開催の是非は何とも言えませんが、① 上記の措置が 3 月 6 日までに適用解除されること、② 5 名以上の参加者が見込まれること を前提に、「開催の方向で準備」したいと思います。

つきましては、3 月例会を開催した場合の現時点での「**参加/不参加**」のご意向をお聞かせいただきたいと存じます。5 名以上の参加可能者がおられましたら、3 月例会の番組・配役等の準備を致します。ご多忙中恐縮ですが、**2 月 23 日までにご返信**頂ければ幸甚に存じます。

オミクロン株の感染力は驚異的です。重症化率は低いともいわれていますが、高齢者や基礎疾患のある人の重症化や死亡が次第に増加してきています。

引続き感染対策には十分ご注意ください。

令和 4 年 2 月 10 日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

## 東京凌霜謡会 令和4年3月例会(第761回)のご案内

この数日暖かい日が続き、東京の櫻の開花宣言も2～3日に迫っています。

2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻は、毎日痛ましい報道が続いています。一日も早い終戦を願うばかりです。

新型コロナウイルスオミクロン株の新規感染者数はようやくピークアウトしたかに見受けられますが、高齢者を中心とした重症化や死亡者数は高水準にとどまっています。首都圏の「まん延防止等重点措置」は3月21日期限をもって解除されることになりました。3月例会への参加希望者を募ったところ、「開催されるなら参加する」との回答を寄せて頂いた方が6名となりましたので、「開催」を前提に番組表を作成しました。ご確認下さい。

3月の月例会《第761回》は予定通り **3月26日(土)** に東京六甲クラブにおいて13:00から万全の感染対策(別紙ご参照)を講じた上で、開催いたします。出席予定者は次の6名の予定です。

参加予定者・敬称略 = 上野山・高橋・谷村・山本・伏見および向濱  
曲目は当初予定の「絵馬」「碇潜」「熊野」「隅田川」「春日龍神」の5曲で、別添の番組表のお役でお願いいたします。

なお、別途お知らせしました通り、2月27日に当会会員の西山孝之さんがご逝去されました。3月例会は恒例の付祝言にかえて追加として「江口」のキリ(「思へば假の宿」か「ありがたくこそ覚ゆれ」マテ)を謡い、哀悼の意を表したいと思えます。上記の5曲に加えて「江口」の謡本もご持参ください。

前回同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、参加人数が4名以下になった場合は、3月例会の開催を中止とします。当日までに出欠の変更がございましたら、すみやかに下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

令和4年の例会予定日は原則毎月第4土曜日(7月は16日=第3日曜日)です。東京六甲クラブの都合で日程が変更になることもありますが、予めスケジュール調整のほどよろしくお願い致します。

以上

令和4年3月17日

向濱 幸雄

### 3月例会での感染対策

首都圏の「まん延防止等重点措置」が解除されることを前提にして、3月26日(土)に 下記の条件(東京六甲クラブの運用ルールを一部修正)で開催いたします。

- (1) 三密を避けるためロビーとの仕切りも取り払い、部屋全体を利用する。
- (2) 素謡中・休憩中とも約2mのソーシャルディスタンスを確保する。
- (3) 東京六甲クラブへの入退室時は備付けのアルコールで手指を消毒し、謡会開催中(含む休憩時間)は、マスクまたはマウスシールドを装着する。  
(マウスシールドは希望者する参加者に各1個を配布します。)
- (4) クラブの入口扉は各休憩時間中(5~10分)、開放して換気タイムとする。  
1曲の標準所要時間が45分を超える曲＝「熊野」及び「隅田川」は「中入」で一旦休憩する。
- (5) 発熱、風邪などの体調不良の方、近親者にコロナ感染者が発生した方は、世話人に連絡の上、参加を取りやめる。(当日ドタキャンOKです。)

東京凌霜謡会 会員各位

## 東京凌霜謡会 令和4年4月例会(第762回)のご案内

2月24日に始まったロシアによるウクライナ侵攻が始まってから1か月余り、東京の桜の開花宣言が発せられ、都内各所の名所で2～5分咲きの見ごろを迎え、3月22日には「まん延防止等重点措置」が2か月半ぶりに全面解除された中、3月26日に本年最初の月例会を、万全の感染対策のもとで開催しました。

3月例会の参加者は6名と少人数でしたが、予定通り「絵馬」「碇潜」「熊野」「隅田川」「春日龍神」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。

2月27日に会員の西山孝之さん(S30年・工学部卒)が逝去され、恒例の付祝言に代えて追加として「江口」のキリを謡って哀悼の意を表しました。(西山さんは、大学卒業後に「謡曲」を習い始められ、2015年2月例会から東京凌霜謡会に参加、以降殆ど毎回の例会に出席、懇親会などにも積極的に参加して頂きました。またご自身が開設したHP「謡曲の世界」を「神戸大学謡曲愛好家広場」にリンクして頂き、幅広い知見を披露して頂きました。ご冥福をお祈り申し上げます。)

今回の『能・謡 ひとくちメモ』は 番組の「熊野」や「隅田川」に因んで、(第13話)「牛飼車寄せよとて～何となく謡うと～」に加えて(第11話)「小謡と禁忌・かざし～祝儀・不祝儀の謡～」を配布しました。(第13話)ではことばの意味を正しくとらえて謡うことの重要性を、(第11話)では婚礼・新築祝・追善仏事等でよく謡われる小謡とその場に相応しい配慮を復習しました。

4月例会《第762回》は、通常通り 4月23日(土) に東京六甲クラブにおいて13:00から開催いたします。出席予定者は7名の予定です。(欠席予定者・敬称略=森本・岩崎・笹間) 曲目は「国栖」「忠度」「草子洗小町」「盛久」「鶴」の5曲で、別添の番組表のお願いいたします。

前回同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が再度「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、および参加人数が4名以下になった場合は4月例会の開催を中止とします。当日までに出欠の変更がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

令和4年の例会予定日は原則毎月第4土曜日(7月は16日=第3日曜日)です。東京六甲クラブの都合で日程が変更になることもありますが、予めスケジュール調整のほどよろしくお願い致します。

以上

令和4年3月27日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

## 東京凌霜謡会 令和4年5月例会(第763回)のご案内

ロシアによるウクライナ侵攻が始まってから2か月が経過するも停戦・終戦の目途は見えません。新型コロナについては3月22日に「まん延防止等重点措置」が全面解除されて1か月が経過しましたが、新規感染者数は幾分減少の傾向はあるものの若年層を中心に高止まっている中、4月例会も万全の感染対策のもとで開催しました。

4月例会の参加者7名で、予定通り「国栖」「忠度」「草子洗小町」「盛久」「鶴」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。

今回の『能・謡 ひとくちメモ』は番組の「草子洗小町」に因んで、(第9話)「草子洗小町の雑学」と(第27話)「草子洗小町の雑学 補遺～万葉集七千首のこと」を配布しました。各流派の曲名の違い、小町・黒主・貫之・躬恒・忠岑の生存年代の調査、短冊の活用時期、万葉集の収録首数や掲載順序、三代八部といわれる歌集の編纂年代等々大角征矢先輩の幅広い知識や研究活動に今更ながら感心させられました。

大阪での凌霜謡会から2年半ぶりに再開する旨の通知があり、出席者に参加の意志を確認しましたが、コロナ禍でもあり残念ながら今回参加できる会員はいませんでした。

また平成30年から会員有志で参加している「全国大学学生・OB・OG 能楽連合会」主催の謡会(7月2日に開催予定)に、本年は連吟「忠度」でエントリーすることにしました。現時点での参加予定者は6名です。

5月例会《第763回》は、通常通り **5月28日(土)** に東京六甲クラブにおいて13:00から開催いたします。出席予定者は7名の予定です。(欠席予定者・敬称略＝森本・岩崎・笹間) 曲目は「白楽天」「頼政」「杜若」「小袖曾我」「夜討曾我」の5曲で、別添の番組表のお役でお願いいたします。

なお、例会終了後上記の連吟「忠度」の練習を行います。謡本「忠度」もご持参ください。

前回同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、および参加人数が4名以下になった場合は5月例会の開催を中止とします。当日までに欠席の変更がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、**6月例会**は当初6月25日を予定しておりましたが、東京六甲クラブの都合により、**6月18日(第3土曜日)**に変更になりました。7月例会は**7月16日**=第3日曜日、以降は毎月第4土曜日の予定です。今後とも東京六甲クラブの都合で日程が変更になることもありますが、予めスケジュール調整のほどお願い致します。

以上

令和4年4月24日

向濱 幸雄

## 東京凌霜謡会 令和4年6月例会(第764回)のご案内

ロシアによるウクライナ侵攻が始まってから3か月が経過するも停戦・終戦の目途は見えません。新型コロナについては3月22日に「まん延防止等重点措置」が全面解除されて2か月が経過しましたが、新規感染者数は幾分減少の傾向はあるものの若年層を中心に高止まっている中、東京六甲クラブの利用ルールも緩和されないため、5月例会も従来通りマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保等万全の感染対策のもとで開催しました。

5月例会は5月28日、参加者6名で、予定通り「白楽天」「頼政」「杜若」「小袖曾我」「夜討曾我」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。

今回の『能・謡 ひとくちメモ』は番組の「頼政」に因んで、(第26話)「『頼政』クリのこと〜クリの異型をめぐって」を配布し、「頼政」のクリの特異性を確認しました。

また平成30年から会員有志で参加している「全国大学学生・OB・OG 能楽連合会」主催の謡会(7月2日に開催予定)に本年は連吟「忠度」でエントリーしましたが、5月例会出席者の同謡会参加予定者5名(現時点での参加予定者は6名)でその地合わせを行いました。

6月例会《第764回》は、**6月18日(土)**に東京六甲クラブにおいて13:00から開催いたします。東京六甲クラブの都合で、第3週土曜日に変更になっていますのでご注意ください。出席予定者は9名の予定です。(欠席予定者・敬称略=岩崎) 曲目は「邯鄲」「自然居士」「芭蕉」「葵上」「雷電」の5曲で、別添の番組表のお役でお願いします。東京六甲クラブの利用ルールが緩和された場合は別途ご連絡申し上げます。なお、6月例会終了後も上記の連吟「忠度」の最終地合わせを行いますので、参加予定者は謡本「忠度」もご持参ください。

前回同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、および参加人数が4名以下になった場合は6月例会の開催を中止とします。当日までに欠席の変更がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、7月例会は**7月16日**=第3日曜日、以降は毎月第4土曜日の予定です。今後とも東京六甲クラブの都合で日程が変更になることもありますが、予めスケジュール調整のほどお願い致します。

以上

令和4年5月29日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

## 東京凌霜謡会 令和4年7月例会(第765回)のご案内

紫陽花の美しい季節になりました。新型コロナの感染も漸く減少傾向が続くようになりましたが、6月例会も従来通りマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保等万全の感染対策のもと、6月18日、参加者7名で、6月例会を予定通り開催し、「邯鄲」「自然居士」「芭蕉」「葵上」「雷電」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。

今回の『能・謡 ひとくちメモ』は(第21話)「植物と謡曲」を配布し、今回の曲目「芭蕉」にみられるように、植物の名がそのまま曲名になっているものは3番目・4番目が殆どであること、綿が「自然居士」に、柘榴が「雷電」に唯一登場すること、蕨は「葵上」に「大原御幸」の2曲にしか登場しないこと等を確認しました。

また平成30年から会員有志で参加している「全国大学学生・OB・OG 能楽連合会」主催の謡会(7月2日に開催予定)に本年は連吟「忠度」でエントリーしましたが、6月例会出席者の同謡会参加予定者4名(現時点での参加予定者は5名)でその地合わせを行いました。

世話人より6月11日に大阪で2年半ぶりに開催された「凌霜謡会」の概要とその中で報告された神戸大学能楽部の現状について報告し、管理上の観点から部室を宝生会との共用する方向で学生・凌霜謡会有志で活動していること等を報告し、承認して頂きました。(別紙:「神戸大学能楽部の現状と対応について」をご参照ください。)

7月例会《第765回》は、7月16日(土)に東京六甲クラブにおいて13:00から開催致します。出席予定者は6名の予定です。(欠席予定者・敬称略=岩崎・伏見・笹間) 曲目は「東方朔」「通盛」「井筒」「花筐」「融」の5曲で、別添の番組表のお役でお願いします。

前回同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、および参加人数が4名以下になった場合は7月例会の開催を中止とします。当日までに欠席の変更がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、8月例会は8月27日、以降も毎月第4土曜日の予定です。東京六甲クラブの都合で日程が変更になることもありますが、予めスケジュール調整のほどお願い致します。

以上

令和4年6月19日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

## 東京凌霜謡会 令和4年8月例会(第766回)のご案内

今年の梅雨明けは随分早かったのですが、今頃になって雨天・曇天の日が続きます。参議院選挙の前々日(7月8日)に、奈良で安倍元総理が銃弾に倒れ、日本でもこんなことが起こるのかと驚いています。新型コロナはようやく終息に向かうのかと思っていたら、オミクロンの異種 BA.5 が急激に拡散しており、引続きの感染防止策の徹底や第4回目のワクチン接種が必要になりそうです。

そんな中、従来通りマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保等万全の感染対策のもと、7月16日に例会を開催し、参加者6名で、「東方朔」「通盛」「井筒」「花筐」「融」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。

2023(令和5)年の年間番組表作成のため、希望曲の募集を行います。併せて、会の運営等についてのご意見・ご要望の提出をお願いします。別紙「東京凌霜謡会に関する要望」をご参照下さい。次回例会(8月27日)までにご提出願います。

(例会での提出、郵送、E-Mail いずれでも結構です。) 2023年の「年間番組予定表」は、9月又は10月の例会で配布の予定です。

8月例会《第766回》は、8月27日(土)に東京六甲クラブにおいて13:00から開催致します。出席予定者は7名の予定です。(欠席予定者・敬称略＝岩崎・高橋・笹間) 曲目は「江野島」「敦盛」「楊貴妃」「三井寺」「安達原」の5曲で、別添の番組表のお役でお願いします。

従来同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、および参加人数が4名以下になった場合は8月例会の開催を中止とします。当日までに欠席の変更がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

なお、7月2日に「全国大学学生・OB・OG 能楽連合会」主催の謡会(於、矢来能楽堂)に5名で参加し、連吟「忠度」を謡いました。ホームページ「神戸大学謡曲愛好家広場」に近々、その概要を投稿の予定です。

また、令和元年11月に開催したのち、コロナの感染拡大のため中断していた「三大学卒業生謡会」を本年12月4日(日)に東京六甲クラブで再開すべく、各大学謡会の幹事で調整中です。予めスケジュール調整のほどお願い致します。

以上

令和4年7月17日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

東京凌霜謡会 令和4年9月例会(第767回)のご案内

最近のニュースは旧統一協会と政治家の関係ばかりで幾分閉口しています。世論調査で50%以上の人が反対している「安倍元総理の“国葬”」は行われるのでしょうか？  
新型コロナの第7波が医療体制の逼迫をもたらしています。引続き、感染防止対策に十分ご留意ください。

8月27日に、従来通りマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保等万全の感染対策のもと8月例会を開催しました。参加者は6名で、「江野島」「敦盛」「楊貴妃」「三井寺」「安達原」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。恒例の「能・謡ひとくちメモ」は第29話「安達原の鬼女」を配布しました。

「東京凌霜謡会に関する要望」(含む、2023年の希望曲)を8月27日までに提出する様  
にお願いしましたが、未提出の方は至急ご提出ください。

(8月31日着を最終締切日とします。郵送、E-Mail いずれでも結構です。)

2023年の「年間番組予定表」(案)は、9月又は10月の例会で配布の予定です。

9月例会《第767回》は、9月24日(土)に東京六甲クラブにおいて13:00から開催致します。出席予定者は8名の予定です。(欠席予定者・敬称略=岩崎・笹間) 曲目は「道明寺」「松虫」「松風」「通小町」「紅葉狩」の5曲で、別添の番組表のお役でお願いします。  
従来同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、および参加人数が4名以下になった場合は9月例会の開催を中止とします。当日までに出欠の変更がございましたら、下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

令和元年11月開催後、コロナの感染拡大のため中断していた「三大学卒業生謡会」を本年12月4日(日)に東京六甲クラブで再開すべく、各大学謡会の幹事で調整中です。  
予めスケジュール調整のほどお願い致します。当謡会が担当する「合同素謡」と「連吟」各1曲の曲目とそのお役は次回9月例会で決定します。

以 上

令和4年8月29日

向濱 幸雄

## 令和 04 年 10 月例会中止のお知らせ

9月8日に在位期間70年の英国エリザベス女王が崩御され19日国葬が執り行われました。わが国では、世論調査で過半数の反対者があり、英国の国葬より多額の国費を掛ける「安部元総理の国葬」が27日に予定されています。本当に実行されるのでしょうか？

新型コロナの第7波は、公表数字上は漸く峠を越えた感がありますが、水際対策の緩和など感染再拡大の危険性のある施策が次々と打ち出されています。この冬はインフルエンザとの同時流行も懸念されており、引続き、感染防止対策には十分ご留意ください。

9月24日、従来通りマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保等万全の感染対策のもと9月例会を開催しました。参加者は7名(敬称略：上野山、森本、清見、高橋、谷村、山本、向濱)で、「道明寺」「松虫」「松風」「通小町」「紅葉狩」の5曲を予定通り謡い、無事終了することができました。

恒例の「能・謡ひとくちメモ」は第20話「急の代役」を配布しました。我々の謡会の代役は謡本のお蔭で何とか勤められますが、本職の後見人による代役は相当大変なようです。

また、2023年の「年間番組予定表」(案)を配布しました。

追加の要望・修正の必要等がございましたら、10月末までにお申し出ください。(10月末で確定)

関西の凌霜謡会有志による神戸大学能楽部の部室の片づけの様子がHPに記載されましたので、その内容と写真を配布し、状況を説明しました。

12月4日に東京六甲クラブで開催予定の「第2回三大学卒業生謡会」のエントリー曲として、出席者協議の結果、素謡「融」(シテ=谷村、ワキ=向濱、地頭=山本) および連吟「紅葉狩」(シテ=伏見、ワキ=山本、地頭=高橋) と決定しました。

**10月例会《第768回》は、10月22日(土)13:00から開催の予定でしたが、出席予定者が極めて少なく、日程変更も困難なため、残念ながら中止**といたします。

11月例会につきましては、11月初旬に世話人より会員各位に参加/不参加の問い合わせをしたのち、参加予定人数に応じた番組表(当初予定の「龍田・景清・葛城・藍染川・船弁慶」のうち一部を割愛し、上記の融と紅葉狩を追加)に組み替えてお役を決めさせていただきます。従来同様 体調不良等によるドタキャンOKとしますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、参加人数が4名以下になった場合は11月例会の開催も中止とします

以上

令和4年9月25日

向濱 幸雄

東京凌霜謡会 会員各位

東京凌霜謡会 令和4年11月例会(第768回)のご案内

10月例会は、参加可能者が僅少となったため、「中止」とせざるを得ませんでした。11月例会は5名(敬称略：上野山・高橋・谷村・山本・伏見の各位)の参加が可能な見込みで、何とか予定の11月26日に開催することといたします。但し、世話人(向濱)は都合により参加ができず、世話人役を山本さんをお願いして開催することとしました。

12月の「旧三大学卒業生謡会」を目前に控え、当謡会テーマ曲の素謡「融」と連吟「紅葉狩」のお稽古もしておきたく、当初予定の「年間番組表」記載の11月例会番組から大幅に変更して、添付の番組といたします。参加人数を考慮して、素謡3曲と連吟1曲に削減して、15時半終演とする予定です。ご協力のほどよろしく願い申し上げます。

以 上

令和4年11月5日

向濱 幸雄

## 令和 04 年 12 月例会開催のお知らせ

2022 年のサッカーワールドカップが中東カタールで開始され、日本の活躍が期待されています。新型コロナは第 8 波の拡大が実現味を帯びてきました。この冬はインフルエンザとの同時流行が懸念されています。引続き、感染防止対策には十分ご注意ください。

11 月 26 日(土)、小生(向濱)は体調不完全のため欠席させて頂きましたが、山本さんに世話人役をお願いし、(敬称略)上野山・高橋・谷村・山本・伏見の 5 名の参加を得て、11 月例会を開催しました。今回は、① 参加人数が少ないこと、② 目前に「三大学卒業生謡会」(12 月 4 日予定)を控え、当会テーマ曲のお稽古をしておきたいこともあり、当初予定の番組を大幅に変更して、素謡 3 番(「融」・「龍田」・「葛城」と連吟「紅葉狩」を謡いました。従来通りマスクの着用・ソーシャルディスタンスの確保等万全の感染対策のもと無事終了することが出来ました。

12 月例会につきましては、世話人より会員各位に参加/不参加の問い合わせをしたところ、6 名(敬称略：上野山、清見、谷村、山本、伏見の各位と向濱)の参加申し出がありました。当初予定の 12 月 24 日(第 4 土曜日)に、素謡 5 番(「難波」「忠信」「巻絹」「鉢木」「山姥)を謡って 2022 年の謡納めと致します。お役は別添の番組表の通りといたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

従来同様 体調不良等によるドタキャン OK としますが、首都圏が「まん延防止等重点措置」地域に指定された場合、参加人数が 4 名以下になった場合は 12 月例会の開催も中止とします

なお、9 月例会で(案)としてご提示しました「2023 年年間番組表」につきましては、特段の追加要望や異論がありませんでしたので、現時点で「確定」とします。念のため添付致します。

以 上

令和 4 年 11 月 29 日

向濱 幸雄